



どうぞよろしくお願いします。



新しく赴任いたしました校長の森田です。菊陽南小学校はどんな学校なのかと、心躍らせて来ました。4月の穏やかな日を浴びた校舎に心地よい風が吹いていたのが第一印象として心に残りました。その後、子どもたちと出会い、その和やかさと、真っ直ぐに伸びている姿に触れて、早くもこの学校に赴任できた幸せを感じているところです。

同時に、そうした子どもの成長は、学校の力だけでなく、毎日の生活の土台である家庭、この菊陽の地に古くから脈々と流れる地域の力によって育まれていることを感じています。菊陽南小の強みは何かと問われれば、家庭や地域、学校が一体となった力により、子どもたちが人として大事な力を身に付け、穏やかに、和やかに、真っ直ぐ育つところと、胸を張って答えられる学校です。

校長として、長年重ねられてきた南小のすばらしさを、決して損なわないようにしなければならぬという思いと、脈々と流れ続けた校風をしっかりと受け継ぎ、さらに発展させていきたいと強い思いを持ったところです。そうした思いから、この学校便りのタイトルを「和気香風」といたしました。和気香風（かきこうふう）とは穏やかな天候で、よい香りが満ち溢れていること。赴任して、この南小で受けた心地よい風と、子どもたちの輝く姿、受け継がれてきた校風から付けました。恵まれた環境の中、すくすくと子どもらしく育つことができるように、日々努力してまいります。

ちなみに、私は釣りが大好きです。下手なゴルフはほんのたみに。みなさんと一緒にできればありがたいです。保護者や地域の方々とは触れ合い、愛され、「教育」と「共育」（共に育てる）に邁進できたら幸せです。

右に写真を載せておきます。共に子育てを進めるパートナーとして、顔も覚えてお声をかけてくださると幸いです。



学校教育目標 ～ あいさつ 笑顔 思いやり すすんで学ぶ南っ子 ～

今年度の学校教育目標は「あいさつ 笑顔 思いやり すすんで学ぶ南っ子」です。始業式で以下のように話しました。

あいさつ・・・これは、人と人がつながっていくための第一歩です。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」「ごめんなさい」といった言葉は、人の心を開く魔法の言葉です。だからこそ、あいさつができる人になってもらいます。

笑顔・・・笑顔は、うれしいときや楽しいときに、自然と生み出されるものです。だれでも、一つ一つのことに一生懸命に頑張ると、そんな自分に自信をもつことができ、笑顔になります。友だちのやさしさに触れたとき、うれしくて笑顔になります。だからこそ、自分のことや友だちのことに一生懸命になって、笑顔がいっぱいの南小にしてほしいと思います。

思いやり・・・人の笑顔は、温もりいっぱい行動で生み出すことができます。そのために、友だちのことをしっかり見つめてください。「何でだろう?」「どうしたんだろう?」「大丈夫かな?」と心の中に?マークをもってください。そして、人のために自分の力を使ってください。行動してください。人の笑顔を生み出すことのできるもの、それが思いやりです。

すすんで学ぶ・・・これは、学習を頑張ることです。授業では先生の話をしっかり聞いて課題に取り組みしましょう。最後まで粘り強く考えましょう。しっかり手を挙げて、自分の考えを発表しましょう。わからないときは「わからない」と言いましょう。でも、それだけでは不十分です。家庭学習をしっかりやることです。南小のみなさんは、あまり家で予習・復習をやっていないというアンケート結果が出ていました。分からないところをそのままにするのではなく、自分の納得のいくところまで先生や友だちに聞いたり、繰り返し課題に取り組んだりしましょう。

18名のかわいい新入生がやってきました! ～ 心温まる入学式 ～

9日（火）、4年ぶりに多数のご来賓をお迎えし、令和6年度の入学式を執り行いました。2年生・6年生の歓迎の言葉や、校歌をはじめ大きな歌声が響く、和やかで立派な式となりました。新入生は、しっかり話を聞いたり礼をしったりしていて感心しました。

新入生の希望に満ちた姿、それを迎え入れる在校生の温もりいっぱいの姿、ご来賓の方々の見守る愛情に溢れた入学式でした。

新1年生のみなさん、これから、やさしいお兄さんお姉さんと一緒に、楽しく充実した学校生活をおくりましょうね。

